

**特定計量器
定期検査のお知らせ**

今年特定計量器の定期検査の年です。取引や証明のために使用している計量器は、計量法により「2年に1度」高知県知事の実施する定期検査を受検することが必要とされています。

6月上旬から中旬にかけて市内各所に検査会場を設置する予定です。該当する方は必ず受検をお願いします。検査日時や会場等の詳細については5月号広報でお知らせ予定です。

問い合わせ
高知県工業技術センター
計量検定室
☎088-84517770
市役所商工観光課

売ります！市有地

市は将来、活用が見込まれない土地の処分を進めます。
■売却方法 一般競争入札
■受付期間 4月3日(月)～4月28日(金)
■入札日 5月9日(火)10時～
■参加資格 ①入札日前1年以上、香南市に住所を有する個人

②香南市内に主たる事務所を有し、入札日前1年以上、香南市で活動する法人等

③現在、香南市内に住所を有しないが、売却物件を利用して香南市内に住所を有することが確実な個人

■応募要領
香南市ホームページに掲載
▼売却物件 No.1
■所在地 吉川町吉原字住吉丸二五三番一、二五三番二
■登記地目 宅地
■面積(公簿) 257.91㎡(約78坪)
■予定価格 1,557,776円
■法令等制限 都市計画区域外
▼売却物件 No.2
■所在地 吉川町吉原字住吉丸二六七番一、二六七番二
■登記地目 宅地
■面積(公簿) 204.73㎡(約86.1坪)
■予定価格 1,719,769円
■法令等制限 都市計画区域外

■問い合わせ 市役所住宅管理課
※4月以降の問い合わせは、市役所契約管理課(☎50-3029)へ



自転車に乗るときはヘルメットをかぶろう！



令和4年4月27日に公布された「改正道路交通法」により、本年4月1日からすべての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となります。ヘルメットの準備をよろしくお願います。

自分の命を守るために、自転車に乗るときは大人も子どももヘルメットをかぶりましょう。

全国で自転車運転中に交通事故で亡くなられた方のうち、約6割は頭部に致命傷を負っています。また、自転車に乗車中の交通事故でヘルメットを着用していなかった方の死亡率は、着用していた方に比べて約2.2倍も高くなっています。交通事故の被害を軽減するためには、頭部を守ることがとても重要です。(南国警察署 香南警察庁舎 高齢者アドバイザー・岡崎由美 ☎55-01110)

各種教室・防犯訓練を実施しています！

少年非行や少年犯罪被害の防止、また高齢者の犯罪被害防止・交通事故防止に対応するため、警察署および協議会では各種教室・訓練を実施しています。お気軽にお問い合わせください。

- ◆誘拐被害防止教室 保育所・幼稚園・小学校において、園児・児童を対象に実施
- ◆非行防止・薬物乱用防止教室 小中学校・高等学校において、児童・生徒を対象に関係機関と協力して実施
- ◆親子の絆教室 保育所・幼稚園等において、園児の保護者を対象に実施
- ◆高齢者安全教室 各地区の公民館等において、香南市内居住の65歳以上の高齢者を対象に実施
- ◆不審者対応訓練 保育所・幼稚園・小学校等において、教職員を対象に実施
- ◆強盗対応訓練 金融機関において、行員を対象に実施

市のうごき (R5.1.31現在) ()は昨年同月対比

■人口/32,973人 (男/16,023人 女/16,950人)
■世帯/15,368戸
■出生/16人 ■死亡/58人
■転入/79人 ■転出/73人
■対前月人口比/36人減

1月の火災・救急出動件数
■火災 4件(1件減)
■救急 188件(35件増)



仕事柄、好き嫌いの多いお子さんの食事について質問されることしばしばあります。親の願いは「なんでも食べられるようになってほしい」だと思います。食べませんでした。本当の私は料理が大好きなのに、だんだんいやになりました。ある日いつものように、子どもにはかぼちゃだけ、家族にはいろいろなおかずを並べたら、子どもは自分の席にはつかず家族の席につきました。私ははっとしました。この子は食べないんだけれども食卓に並ぶ料理を

栄養士のひとりごと

「私の子どもはかぼちゃしか食べませんでした。本当の私は料理が大好きなのに、だんだんいやになりました。ある日いつものように、子どもにはかぼちゃだけ、家族にはいろいろなおかずを並べたら、子どもは自分の席にはつかず家族の席につきました。私ははっとしました。この子は食べないんだけれども食卓に並ぶ料理を

ものが増えていきました。」「私もこのお手紙を拝見して気持ちになりました。時々思い返すことがあります。幼児期に大切な栄養素をしっ

かりと摂ってほしい気持ちはやまやまですが、「こはぐつとがまんして、あせらずじゅくり、子どもの様子をみながら食べられるものを増やすように心がけてみませんか。」「子どもは大人を見ています。周りの大人がまずはおいしそうに食べる！」「おいしいね」と言いながら楽しく食べる。こんな姿を見ているうちに子どもは安心感を得て、「この

食べものは大丈夫なんだ」と学びます。周りの人が食事を整える姿を見せることも大切だと思います。自分のためにしてくれているんだなあ、と感じることが将来に温かい影響を与えることでしょうか。難しい時は、まわりの人にも相談してくださいね。みんなあで育てあいましょ。給食の先生の願いです。 たちこ

※香南市にゆかりのある方に、「コラムを書いてもらうコーナー」です